

暑寒別岳(1491.4m)暑寒荘コース

R1.5.5～6

記 永宮

5.5(日)

17人 一人体調崩し棄権

G君と二人で北広島を14pm出発した。江別市を回り青年の家、黄金山を通過して暑寒荘に19:35着いた、札幌から1パーティーが来ていた、もう皆さんは出来上がっていた様だ、挨拶もそこそこに乾杯になった。小屋は登別山岳会の貸し切り状態だった。

明日が早いので19:30寝袋に入った、食事中にもいたが(カメムシ)のオンパレードで寝袋の周りや中に入って添い寝しているものや朝起きたら寝袋の中で潰されていたものもいた、“かわいそうに”

R1.5.6(月)

2:50に起きた、朝食に定番のうどんが出た有難い、あと片付け後出発の準備と体操を



して5:00山荘を後にして山頂に向かうもルートに雪が有ったり無かったりでスキーGが先頭でスノーシューGが後に着く、いつもの年より雪が少ない様だ、天気は午後から悪くなるニュースだ風は生温くすぐ熱くなり着ている物も脱ぎ始める。

ショートカットしながら進む、時にはスキーを抱えながらの渡渉だ。

尾根に出た、標高580m二合目の標識有り先頭のスキーGと差が付先に行ってもら



我々もなだらかな尾根を進むがあまりはかどらない標高835m夏道85地点強風の為スノーシューG引き返した。残念！！



森林限界なので景色もよく見えて天売島焼尻島までも眺めることができた、遠くの山並みが見えるが判らない。下りは“るんるん”気分で歩く、尾根で一休みするがスキーGがどの位先に行ったか姿が見えず、下山した時に聞いたら滝見台あたりまで行った様だった。

尾根から離れて暑寒荘⑩場に向かうが風もなく生温い朝登り始めた靴跡が解けてしまい全く分からなかった。⑩場に着いたのは10:30今までにない早かった。

スキーGは11:20⑩場に着いた、皆さん楽しんで笑顔で今シーズン最後のスキーを終わった様だった。お疲れさんでした。

登り3:15下り1:57トータル5:27でした。色々係りの方大変お疲れ様でした。